

えだまめ

出荷時期 6～10月

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

おすすめPOINT

5 月から平坦地域のトンネル栽培の出荷が始まり、その後、順次、中山間地へと産地が移り10月まで出荷が続きます。収穫後の速やかな予冷処理や鮮度保持フィルムの包装により、甘みの凝縮された高品質のえだまめを消費者の皆さんに提供しています。

主な生産地

沼田市・太田市・前橋市
伊勢崎市



生産数量等

●出荷量全国順位第3位

●全国47,400t

●群馬県4,420t

[平成23年産野菜生産出荷統計]

消費者からの推薦銘柄

群馬県を代表する枝豆の銘柄として、天狗印枝豆やミネラル栽培枝豆が推薦されました。また、茶豆風味の品種湯上がり娘を推薦する声が目立ちました。



小玉すいか

出荷時期 3～7月

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

おすすめPOINT

主 産地である太田市藪塚地区は、豊富な日照時間や水はけの良い土壌条件を活かしたハウス栽培がさかんで、京浜市場を中心に3～6月にかけて出荷されています。みずみずしい果肉と濃厚な甘さ、食べきりサイズの手頃な大きさは消費者に大人気で、全国屈指のブランドとなっています。

主な生産地

太田市・伊勢崎市
みどり市



生産数量等 (すいか)

●出荷量全国順位第16位

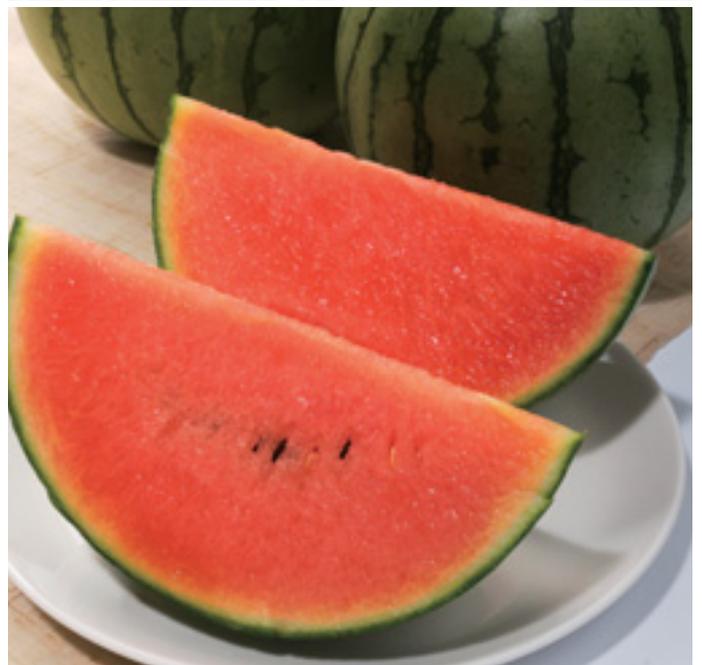
●全国314,500t

●群馬県4,240t

[平成22年産野菜生産出荷統計]



カットフルーツ



消費者の声

小さめだけれどもジューシーで、甘くて、その小ささが食べきりサイズで、核家族にはちょうど良い!!だから買いやすいし、食べやすい。ちょっと頑張れば、一人でも食べられるし、楽しみですよ。

うど

出荷時期 12～5月

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

おすすめPOINT!

県 北部を中心に栽培され、冬に根株を暖かいハウス内に伏せ込んで新芽を出させる促成栽培で全国でも有数の産地となっています。美しい色白の軟白茎に緑色の葉をつけた姿の「山うど」として出荷され、一足早い春を感じさせる季節商材として、消費者や市場等から高い評価を得ています。

主な生産地

昭和村・沼田市・渋川市
東吾妻町



生産数量等

- 出荷量全国順位第1位
 - 全国2,943t
 - 群馬県933t
- [平成22年産地域特産野菜生産状況]



消費者の声

てんぷらにすると、香りが高く、美味しい。とっても甘みがあって、一度食べたら、他の野菜は食べられないほどです。山の幸は、群馬の食材という印象が強いです。

オクラ

出荷時期 7～10月

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

おすすめPOINT!

南 国が主産地と思われがちな“オクラ”ですが、群馬県でも中部、西部地域で栽培が盛んです。夏期の露地栽培が中心で、この時期の首都圏市場における群馬産のシェアはかなり高くなります。独特のねばねば成分の正体は食物繊維で、コレステロールを減らす効果があると言われており、たくさん食べていただきたい野菜です。

主な生産地

前橋市・高崎市・甘楽町



生産数量等

- 出荷量全国順位第8位
 - 全国10,910t
 - 群馬県333t
- [平成22年産地域特産野菜生産状況]



オクラとトマトのサラダ



消費者の声

オクラはねばねばした野菜ですから、このオクラをいっとこのような、ネバネバ属と併せると、オクラの性質をより一層強調することになって、おいしい逸品料理になります。